無意根山の薄別登山口からの林道の主にトドマツ・ダケカンバの伐採地（標高約650m）で，トドマツの伐採木上より採集した。今回の８月下旬の記録は，時期的にも面白いと思われる。

*(〒065　札幌市北26条西６丁目)
**(〒065　札幌市北33条東15丁目)
***(〒140　品川区大井3-1-17)

奥多摩でトワダムモンメダカカミキリを採集

森　祐二郎



東京都下奥多摩においてコナラのそだをビーティングしたところ，トワダムモンメダカカミキリ *Stenhomalus lighti* GRESSITT を得たので報告する。

1 ex., 都下西多摩郡奥多摩町峰谷，3.V.1973，森祐二郎採集

なお，奥多摩における本種の採集例としては，日原付近での未発表の採集例が１，２例あると聞く。

(〒166　杉並区高円寺南5-8-7)

秋期ビーティングによるカミキリ２種

藤田　宏

1972年10月10日，山梨県大菩薩へノブドウの枯づるなどを求めて登山した際，ついでに行なったビーティングにて次の種のカミキリを採集したので報告する。当日の朝は吐く息も白くなる寒さであった。

1.　ナカジロサビカミキリ
Pterolophia jugosa (BATES)
1 ex., 山梨県大菩薩嵯峨塩付近，10. X. 1972
そだをビーティングして得た。

2.　カスリチビカミキリ（シロオビドイカミキリ）
Nipposybra fuscoplagiata BREUNING
1 ex., 山梨県大菩薩沼ノ窪付近，10. X. 1972
モミの枯枝より。６月下旬に同行者が採集した際はまだ赤い枯葉のたくさんついた新しい枯枝より採集されていたが，今回は枯葉の残っていない比較的古い枯枝より得られた。ビーティングネットの上に落ちるとすぐ歩きだし，なかなか活発であった。

(〒110　台東区台東2-29-6)

山梨県大菩薩における ヒゲナガヒメルリカミキリの記録

高桑　正敏

ヒゲナガヒメルリカミキリ *Praolia citrinipes* BATES は比較的南方系の種で，関東周辺においては高尾山と天城山より記録があり，また未発表ながら房総半島清澄山にも産すると聞くが，これまで山梨県下での採集例を知らない。筆者は森下和彦氏の採集標本中から大菩薩産の本種を見い出したが，同氏の依頼により筆者が代わって発表しておく。

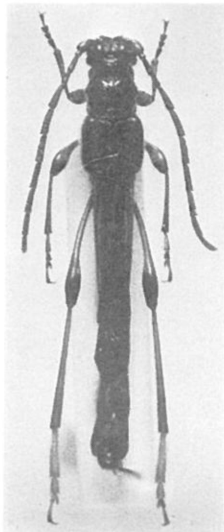
1♀，山梨県東山梨郡田野〜嵯峨塩間，13. viii. 1967，森下和彦採集所有

森下氏によると，この個体は灌木葉上に静止していたということである。

(〒236　横浜市金沢区六浦町3577)

屋久島におけるカミキリ２題

酒井　案理



1972年７月14日，鹿児島県屋久島の栗生（大川林道）において採集を行なった際に，次の２種を採集したので報告しておく。

1.　オニホソコバネカミキリ
Necydalis gigantea KANO　2♂♂（写真）

2.　ケブカトラカミキリ
Hirticlytus comosus MATSUSHITA　1♀

なお，オニホソコバネカミキリは，屋久島においては和田潤（1972，月刊むし10号，p.35）による１♂に次ぐ記録と思われ，やはり本州産の個体と比較すると小型（体長20mm，22mm）で幾分黒化し，また前胸背の点刻ははるかに深いなどの差異がある。

(〒177　練馬区関町1-125)